

## 1年生 研究群説明

桂高校の1年生は2年生に進級した後に所属する研究群を選択するために毎年、各研究群の説明や体験をS-TAFSの授業で行っています。

今年も群説明が行われました。群選択は今後の活動に大きく影響する大切な選択です。1年生は今回の群説明を今後の研究群の選択につなげて自分が本当にやりたいことは何なのかよく考えて選んでほしいです。

1群の群説明では京野菜班とキノコ班のことを先生が動画などを通して説明してくださりました。説明は現在行っている活動についてだけでなく、今後どういったことをする予定なのかなども教えてくださりました。後半では2グループに分かれて京野菜班やキノコ班がそれぞれ使う部屋や機械、卒業生たちの実験記録なども見せていただきました。



2群の群説明ではそれぞれの研究班が行っている研究や取り組みについて先生方が詳しく説明してくださりました。また、そのほかにも「ビオラの交配」も体験もさせていただくことができました。先生が丁寧にビオラの解説をくださり、各部の名称や交配の仕方を理解した上で自分の選んだビオラを交配させました。



3群の群説明では花や緑を使った緑化の研究や企業・自治体との連携による取り組みなどについて説明してくださりました。また、試験管に色のついたゼオライトと呼ばれる砂を入れて自分好みにデザインするグラスサンドアートを体験させてもらい、みんなそれぞれ砂の配色や配置が違ってとても個性ある作品に仕上がりました。

4群の群説明では栽培の効率化や環境保全型の農業などの取り組みについて説明してくださりました。また、過去の研究をまとめたものを見せていただき、より研究活動について理解を深めることができました。後半では4群はどんな作物を育てて研究しているのかを見るため実際に外のハウスや圃場を見て回りました。

